

## 次号予告

### 特集 データ解析コンペティション：金融マーケティング

- 金融商品市場へのジョイント・セグメンテーションの適用 ..... 里村卓也 (大阪大学)  
佐藤栄作, 佐藤忠彦 (流通経済研究所)
- 金融機関に対する選好とその利用 ..... 岡太彬訓, 朝日弓未, 大川英恵 (立教大学)
- 金融機関に対する学生の意識と行動—若年層をターゲットとした金融マーケティングへの示唆—  
..... 長田伸一, 長田紘明, 矢崎直博, 天谷由美, 守口 剛 (立教大学)
- ライフ・スタイルと金融商品選択行動 ..... 荒木和行, 荒牧寧志, 加藤徹久 (東京都立大学)  
生田目 崇 (東京理科大学)  
齊藤 智 (東京三菱銀行)
- 投資・貯蓄意識による金融行動セグメンテーションの試み ..... 大竹延幸 (マーケティングサービス)  
伊東克哉 (ハイパーリサーチ)

### 編集後記

●昨年5月より編集委員会に参加させていただき、今回初めて特集の担当をいたしました。今回の特集は「ヒューマンエラーからのリカバリ」というテーマですが、当初は「危機管理」というテーマで話を進めておりました。調べてみると「危機管理」というのは対象領域が非常に広く、多くの研究者が携わっていることを知りました。この分野の詳しい方に「ヒューマンエラーからのリカバリ」が危機管理研究の1つの大きな柱であると聞き、今回の特集を組むことになりました。

●今回の特集では、人間のエラーを検知し、修正するシステムではなく、何等かの仕組みによって回避し、低減させていくという事例を紹介していただきました。確かに人間は誤りを犯すものであり、それを検知し、修正するシステムを作ることも重要ですが、それには

限界があります。昨年来、事故のニュースが報道される度にメディアはこぞってずさんな管理を批難し、犯人を探すことに終始している気がします。しかし、本当に重要なのは犯人を探すのではなく、エラーを回避し低減させていく仕組みや、エラーが起きたときにそれに対応する仕組みを探究していく地道な努力であるということに改めて痛感いたしました。

●データの不備が研究を進める上で大きな障害となっているというお話でした。これはORの研究でも実務に近くなればなるほど悩まされる共通の問題ではないかと思えます。まったく想像もつかないようなとんでもないミスをするのが人間ですから、その苦労は大変なものだと思えます。ORと今回のテーマの接点は未知数ですが、何か大きな可能性を感じます。これからの発展を期待したいと思います。(中川慶一郎)

## オペレーションズ・リサーチ 編集委員会

委員長 田口 東(中央大学)

委員 大屋隆生(財電力中央研究所), 北澤英理子(東京ガス株), 栗田 治(慶応義塾大学), 繁野麻衣子(筑波大学), 清水康司(青山学院大学), 田村明久(京都大学), 中川慶一郎(株)NTT データ), 難波和明(東京理科大学), 原 裕淳(株東芝), 平山克己(株住友金属システムソリューションズ), 松村良平(東京工業大学), 宮崎知明(富士通株), 山下英明(東北大学), 吉野秀明(日本電信電話株)

本誌に掲載された記事についての著作権は、社団法人 日本オペレーションズ・リサーチ学会に帰属する。

# オペレーションズ・リサーチ

平成12年11月号 第45巻 第11号 通巻479号

代表者 長谷川利治

発行所 社団法人 日本オペレーションズ・リサーチ学会

東京都文京区弥生2-4-16 学会センタービル

電話 03-3815-3351(代) FAX 03-3815-3352 〒113-0032

編集人 田口 東

発売所 株式会社 日科技連出版社

東京都渋谷区千駄ヶ谷5-4-2 〒151-0051

### ●本誌のご注文は直接

日本オペレーションズ・リサーチ学会へ 定価970円(本体924円)年間予約購読料11,040円(税含)

●本誌への広告お申し込みは明報社(3546-1337), 日経弘報社(3563-2241)へ